



平成29年 第12回 飯舘村議会定例会

平成29年12月議会定例会は、12月8日から12月15日までの日程で開かれました。一般質問は12・13日に行われ、村議員が村政の重要な課題等について村側の考えを質しました。議会審議は15日に行われ、提出された議案は追加議案を含めて全て原案どおり可決されました。

今議会で可決された議案等

- 一般会計補正予算（第9号）
- 飯舘村簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 飯舘村介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 村立認定こども園設置条例
- 飯舘村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
- 飯舘村農業委員会の委員等の定数に関する条例
- 飯舘村公告式条例の一部を改正する条例
- 飯舘村表彰条例の一部を改正する条例
- 職員の子供休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 飯舘村営住宅条例の一部を改正する条例

飯舘村の休日等を定める条例等の一部を改正する条例

- 花卉栽培・多目的広場造成工事請負契約の変更について
- 復興住宅エリア造成工事請負契約の変更について
- 一般会計補正予算（第10号）
- 国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）
- 飯舘村介護保険特別会計補正予算（第4号）
- 飯舘村後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）
- 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 村長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

- 一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 農業集落排水草野地区処理施設水処理機器更新工事請負契約
- 飯舘村学校等再開整備事業工（第1工区）請負契約の変更
- 飯舘村学校等再開整備事業工（第2工区）請負契約の変更
- 被災地域農業復興総合支援事業基幹事業農業用施設等整備工事（飯舘村深谷復興拠点地内第2号）請負契約の変更
- 被災地域農業復興総合支援事業基幹事業農業用施設等整備工事（7区肉用牛用施設）請負契約の変更
- 人権擁護委員の候補者の推薦について

村長村政報告

（紙面の都合上、一部省略しています）
帰還困難区域である長泥地区の特定復興再生拠点整備計画

長泥地区は村で唯一の帰還困難区域に指定されており、一日も早く安心してふるさとに帰村できる環境整備が課題です。現在、地元では、コミュニティセンターを中心としたエリアを復興拠点とし、集会所、宿泊施設、復興住宅、公園、農地などの整備が検討されています。

今後、国・県・地元・村の4者で具体的なエリアゾーンの設定と復興事業の整備計画について詰めを行い、平成30年3月頃までに国への提出を考えています。拠点整備には、地元の意見を十分尊重し、計画に盛り込んでいきます。

行政区ヒアリング

行政区ヒアリングを実施し、営農再開に向けた農地整備の早期実施やフレコンバッグの早期搬出などの要望が出されました。村では、これらの課題にできるものから速やかに対応していきます。

共同店舗の設置

2年ほど前から商工会が中心となり、旧テレサ建物の改修・設置で検討を重ねてきた共同店舗ですが、残念ながら村内の店舗希望者が1店舗のみとなったこと、さらには施設運営や経営的な面での不安要素が多いことなど総合的に判断し、事業を取りやめることとしました。

村内産農産物7年ぶりに販売再開

全村避難から7年ぶりに、村内産の農産物が販売再開を果たしました。

有害鳥獣対策

道の駅では、サヤインゲン、ナス、ピーマン、ジャガイモ、ニンジン、白菜などの野菜のほか、カスミソウなどの花卉、うるち米の「里山のつぶ」など、「村内産」を前面に打ち出した農産物が、好評をいただいています。

あいの沢・宿泊体験館きり

「あいの沢管理棟」と「民家園ふるさと」ですが、来年4月の利用再開に向け、修繕工事を進めています。「あいの浮橋」の修繕についても、年度内に竣工の見込みです。

地方教育行政功労者表彰

11月1日、佐藤真弘委員が地方教育行政功労者表彰を受賞しました。

学校再開に向けた取り組み

佐藤委員は、平成16年から12年間、教育委員を務められ、うち平成23年から平成28年までの4年半は教育委員長として村の教育振興に尽力されました。

スポーツ公園整備

スポーツ公園整備は、8月の長雨の影響により陸上競技場工事が繰り越し事業となる見込みです。野球場についても、天然芝の養生が必要であることから、陸上競技場と野球場の使用開始時期は来年夏頃になる見込みです。

12月7日、病气のため、入院治療中であつた大谷友孝議員がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。